

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉県男女共同参画センター
条例上の設置目的	社会福祉の増進並びに男女共同参画社会の形成及びコミュニティ活動の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	- 千葉県男女共同参画ハーモニー条例に基づき、男女がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会を目指すこと - 本市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、市民及び事業者の男女共同参画社会の形成に関する取組みを支援すること
ミッション (施設の社会的使命や役割)	男女の自立と対等な社会参画を推進するための調査研究、情報の収集及び提供、相談、研修、学習の機会の提供並びに交流支援を実施すること
制度導入により見込まれる効果	センターの施設の各機能を十分に生かした男女共同参画施策を推進するための総合的な事業展開の実現
成果指標※	① 講座の受講者アンケートにおける満足度 ② 講座受講者数
数値目標※	① 「満足」8割以上 ② 増加（前年度比）
所管課	市民局 生活文化スポーツ部 男女共同参画課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉県文化振興財団 ※千葉県男女共同参画センター担当
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉県中央区千葉寺町 1208 番地 2
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（5 年）
選定方法	非公募
非公募理由	① 千葉県ハーモニープラザの設置目的実現のためには、各構成施設が「公正性」はもとより、短期的な経済効率性を求めるのではなく、「市と一体となり、長期的・継続的に安定した管理運営」が不可欠であること ② 千葉県ハーモニープラザは障害者等の個別の配慮を要する方が多く利用する施設であるが、施設のあり方の見直しにより、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館が新たに加わることで、より複合的な施設となるため、さらにきめ細やかな配慮が必要となることが見込まれること ③ 各構成施設の概要及び事業を適切かつ確実に実施可能である法人・団体等は千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体のみであること 以上の理由から、「千葉県公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例」第 2 条第 3 号の規定に基づき、非公募で指定することとした。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和 5 年度実績	達成率※
講座の受講者アンケートにおける満足度	「満足」8 割以上	77.2% (R4 年度：80.3%)	96.5%
講座受講者数	増加（前年度比）	844 人 (R4 年度：788 人)	107.1%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	令和 5 年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		R5 年度	【参考】 R4 年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	135,027	136,356	実績－計画	△1,934	事業計画の変更
	計画	136,961	136,356	計画－提案	△11,883	提案時と計画時の人員配置の差
	提案	148,844	146,471			
利用料金 収入	実績	0	55	実績－計画	△240	コピー機の一般利用中止
	計画	240	240	計画－提案	0	
	提案	240	240			
その他収入	実績			実績－計画		
	計画			計画－提案		
	提案					
合計	実績	135,027	136,411	実績－計画		
	計画	137,201	136,596	計画－提案		
	提案	149,084	146,711			

イ 支出

(単位：千円)

費目		R5 年度	【参考】 R4 年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	90,972	93,145	実績－計画	△10,888	人員配置の変更
	計画	101,860	102,388	計画－提案	△9,882	提案時と計画時の人員配置の差
	提案	111,742	109,567			
事務費	実績	12,725	12,254	実績－計画	△24	事務経費の削減
	計画	12,749	12,010	計画－提案	△1,205	会場費等の削減
	提案	13,954	13,756			
管理費	実績	2,244	2,994	実績－計画	△609	管理経費の削減
	計画	2,853	3,355	計画－提案	△500	管理経費の調整
	提案	3,353	3,353			
委託費	実績	13,970	15,688	実績－計画	△1,980	事業計画の変更
	計画	15,950	15,054	計画－提案	306	委託業務費の増加
	提案	15,644	15,644			
その他 事業費	実績	844	835	実績－計画	△365	講師謝礼を委託費で対応等
	計画	1,209	1,209	計画－提案	△812	講師謝礼金の見直し
	提案	2,021	2,021			
本社費 共通費	実績	2,007	2,268	実績－計画	△573	事務局（本部）経費の削減
	計画	2,580	2,580	計画－提案	210	事務局（本部）経費の増加
	提案	2,370	2,370			
合計	実績	122,762	127,184	実績－計画	△14,439	
	計画	137,201	136,596	計画－提案	△11,883	
	提案	149,084	146,711			

※ 「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

【事務局（本部）経費】

文化振興財団法人事務局における経費について、平成 26 年度に千葉市外郭団体を対象に実施された、千葉市包括外部監査における監査人の提案に基づいて、事務局経費全体を当該財団の平成 28 年度経常収益積算額に占める指定管理委託料及び利用料金等の合計金額の割合で按分率を算出し、配賦している。

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和 5 年度	【参考】 令和 4 年度
自主事業収入	実績	157	170
その他収入	実績		
合計	実績	157	170

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和 5 年度	【参考】 令和 4 年度
人件費	実績	606	571
事務費	実績	0	0
管理費	実績	31	20
委託費	実績	82	79
使用料	実績	29	12
事業費	実績	254	203
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	1,002	885

間接費の配賦基準・算定根拠

—

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和 5 年度	【参考】 令和 4 年度
必須業務	収入合計	135,027	136,411
	支出合計	122,762	127,184
	収支	12,265	9,227
自主事業	収入合計	157	170
	支出合計	1,002	885
	収支	△845	△715
総収入		135,184	136,581
総支出		123,764	128,069
収支		11,420	8,512
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
講座の受講者アンケートにおける満足度 「満足」8割以上	C	数値目標を下回った。 ※ 実績 : 77.2% (令和4年度: 80.3%)、 達成率: 96.5%
講座受講者数 増加（前年度比）の達成	B	数値目標を上回った。 ※ 実績 : 844人 (令和4年度: 788人)、 達成率: 107.1%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満
（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	B	(令和5年度) 提案額 148,844 千円 指定管理料 135,027 千円 削減率 9.3%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から10%以上の削減

B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし

－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理		C	C	● 性別にとらわれない登用を実施 ● 利用者のメールアドレスを漏えいした
市民の平等利用の確保				
関係法令等の遵守				
リスク管理・緊急時対応				
2 施設管理能力				
(1) 人的組織体制の充実		C	B	● 再委託の際は競争入札を実施している
管理運営の執行体制				
必要な専門職員の配置				
従業員の能力向上				
(2) 施設の維持管理業務		C	C	● 市に通知することなく備品の修繕を行った
施設の保守管理				
設備・備品の管理・清掃・警備等				
3 施設の効用の発揮				
(1) 幅広い施設利用の確保		B	B	● 年間を通じて毎月企画展示を実施
開館時間・休館日				
利用料金設定・減免				
利用促進の方策				
(2) 利用者サービスの充実		C	B	● 出前講座でも託児を実施 ● 「一時保育付き読書タイム」を開催 ● リスクマネジメント委員会を設置
利用者への支援				
利用者意見聴取・自己モニタリング				
(3) 施設における事業の実施		B	B	● 土・日・夜間に講座を実施 ● 管理運営の基準を超える回数の講座を実施 ● 管理運営の基準を超える回数出張講座を実施 ● ライブラリーツアーを定期的に実施 ● ハーモニープランの基本目標順に図書を配架 ● 講座ごとに関連図書のリストを作成し配布し、特集本棚を作成 ● 映像セミナーやハーモニーサロンを開催 ● 女性のためのキャリア相談事業を実施
施設の事業の効果的な実施				
自主事業の効果的な実施				
4 その他		C	C	● 市内業者の育成や障害者雇用の確保などについて、提案通り履行している
市内業者の育成				
市内雇用への配慮				
障害者雇用の確保				
施設職員の雇用の安定化への配慮				

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
市民の方々が利用する施設だけにとどまらず、千葉市においての男女共同参画に関する政策づくりに寄与する施設の在り方についてご検討いただきたい	令和 5 年度	現行の管理運営の基準・事業計画等と関連はしていないが、今後必要に応じて検討したい
男女共同参画が本格的に進むよう、各関係機関との協力・連携についてご検討いただきたい		

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	講座受付時にアンケート用紙を配布し、終了時に回収							
	回答者数	回答者数 508 人							
	質問項目	性別・年代・居住区・この講座に参加した理由・この講座をどのように知ったか・満足度・職員の対応							
結果	性別								
	女性	男性	その他	未回答	合計				
	352人	136人	8人	12人	508人				
	69.3%	26.8%	1.6%	2.4%	100%				
	年代								
	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	未回答	合計
	70人	34人	54人	69人	91人	91人	87人	12人	508人
	13.8%	6.7%	10.6%	13.6%	17.9%	17.9%	17.1%	2.4%	100.0%
	居住区								
	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	市外	未回答	合計
	88人	49人	50人	38人	31人	51人	42人	159人	508人
	17.3%	9.6%	9.8%	7.5%	6.1%	10.0%	8.3%	31.3%	100.0%
	講座に参加した理由（複数回答可）								
	テーマに興味	男女共同参画に関心	知識を身に着きたい	視野を広げたい	講師にひかれた	自分の気持ちや生き方を考えたい			
	318人	85人	198人	141人	49人	71人			
	28.0%	7.5%	17.4%	12.4%	4.3%	6.2%			
	家族・知人に誘われた	仲間を作りたい	参加しやすい会場（オンライン含む）	その他	合計				
	56人	20人	92人	107人	1,137人				
	4.9%	1.8%	8.1%	9.4%	100.0%				
	この講座をどのように知ったか								
	ハーモニープラザ	家族知人	講座通信	市政だより	ホームページ				
	61人	61人	53人	86人	18人				
	12.0%	12.0%	10.4%	16.9%	3.5%				
	X	情報誌・新聞	その他	未回答	合計				
	13人	4人	146人	66人	508人				
	2.6%	0.8%	28.7%	13.0%	100.0%				
満足度									
満足	ふつつ	どちらともいえない	不満	未回答	合計				
392人	63人	14人	4人	35人	508人				
77.2%	12.4%	2.8%	0.8%	6.9%	100.0%				
職員の対応									
とても良い	良い	普通	悪い	未回答	合計				
351人	104人	22人	2人	29人	508人				
69.1%	20.5%	4.3%	0.4%	5.7%	100.0%				

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
なし	なし

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括評価	C	所見	● 事業について、事業計画に沿って遺漏なく行った ● 相談事業において、計画どおり「女性相談」・「男性相談」を行い、さまざまな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた ● 交流コーナーに働く女性支援を目的とした「しごと応援ナビここ」を設置。関連資料の展示や相談事業の一環として昨年度に引き続き、「女性のためのキャリア相談」を行った ● 情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やすい形で情報を提供することができた。今年度では子育て世代の学習支援のため、「一時保育付き読書タイム」を開始した。
------	---	----	--

(2) 市による評価

総括評価	B	所見	● 市の求める水準を上回る管理運営がされている ● 講座の受講者数は令和4年度を大きく上回った ● 出張講座における託児や親子託児、毎月の企画展示など利用促進に向けた事業を積極的に実施した ● 相談事業については計画通り実施するとともに、提案にないキャリア相談を実施するなど管理運営の基準を上回った ● 講座や出張講座については、管理運営の基準を上回る回数を実施した ● ハーモニースロンや映像セミナーなど管理運営の基準にない事業を自発的に実施している
------	---	----	---

【評価の内容】

A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。

B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。

C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。

D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。

E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・財務状況については、本部会に提出された財務分析シートを確認した範囲では、倒産や撤退等のリスクは認められず、特段の問題はないと認められる。
- ・管理運営については、概ね適切に管理が行われていると認められるが、次の事項に留意されたい。
 - ① アンケートの満足度の捉え方について、改めてご検討いただきたい。